

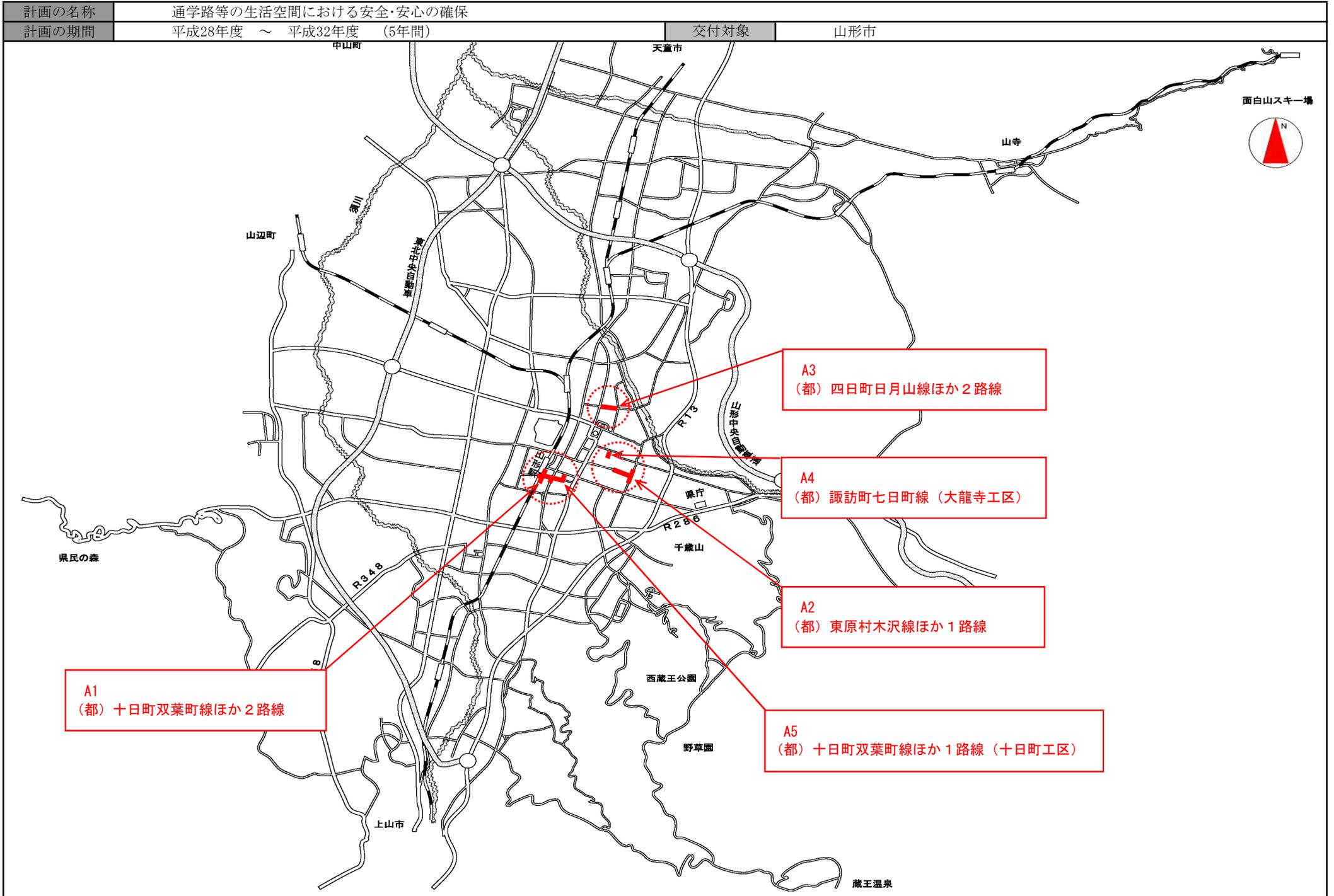
社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	通学路等の生活空間における安全・安心の確保							重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）			交付対象	山形市							
計画の目標	指定通学路を拡幅することで、子供達が安全で安心してとおれる歩行空間を確保する。											
計画の成果目標（定量的指標）	DID地区の都市計画道路における指定通学路の歩道整備率を向上させる。											
定量的指標の定義及び算定式	DID地区の都市計画道路における指定通学路の歩道整備率（％） ＝DID地区の都市計画道路における指定通学路の歩道整備率÷DID地区の都市計画道路における指定通学路延長							定量的指標の現況値及び目標値		備考		
								当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)		
								87.00%	89.00%	90.00%		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,437百万円	A	5,437百万円	B	－	C	－	D	－	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	－

交付対象事業

A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32				
A1	街路	一般	山形市	直接	山形市	市町村道	(都)十日町双葉町線ほか2路線	通学路対策 L=789m	山形市						79		－	
A2	街路	一般	山形市	直接	山形市	市町村道	(都)東原村木沢線ほか1路線	通学路対策 L=473m	山形市						124		－	
A3	街路	一般	山形市	直接	山形市	市町村道	(都)四日町日月山線ほか2路線	通学路対策 L=339m	山形市						2,646		－	
A4	街路	一般	山形市	直接	山形市	市町村道	(都)諏訪町七日町線（大龍寺工区）	通学路対策 L=125m	山形市						750		－	
A5	街路	一般	山形市	直接	山形市	市町村道	(都)十日町双葉線ほか1路線（十日町工区）	通学路対策 L=278m	山形市						1,838		－	
										合計					5,437			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H28	H29	H30	H31	H32					
										合計								
C 効果促進事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
										合計								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H28	H29	H30	H31	H32					
										合計								

参考図面 (防災・安全交付金)



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(防災・安全交付金)

計画の名称: 通学路等の生活空間における安全・安心の確保 事業主体名: 山形市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
・山形市発展計画	
・都市計画マスタープラン	
2) 整備計画の目標が課題解決へ向けた対応となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
1) 定量的指標が整備計画の目標達成へ向けた指標となっている。	○
2) 定量的指標の定義及び算定式がある。	○
3) 事業内容が整備計画の目標達成へ向けた内容となっている。	○
III. 計画の実現可能性	
1) 事業内容が法令に合致している。	○
2) 市が実施することが妥当である。	○
3) 交付要綱の交付対象事業に合致している。	○